

大牟田中学校創立 30 周年・大牟田高等学校創立 105 周年記念事業募金趣意書

謹啓 皆様にはますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。平素より本学園の教育事業に様々な形でご協力、ご支援を賜りまことにありがたく厚くお礼を申し上げます。

さて、大牟田学園は令和 7 年度を、大牟田中学校の創立 30 周年と大牟田高等学校の創立 105 周年を記念する節目の年と位置づけております。大牟田中学校は、平成 9 年、折しも三井三池炭鉱閉山の年に産声を上げ、以来、大牟田学園の中高一貫教育の基盤として地域のみなさまから高い評価をいただいております。令和 8 年度に創立 30 周年を迎えます。また、大正 8 年、わずか 30 名の生徒と 8 名の教職員で始まった大牟田高等学校は、令和 6 年度に創立 105 周年を迎え、現在、1,300 名を超える生徒が学び 150 名以上の教職員を擁する学校となっております。大牟田中学校・大牟田高等学校の両校とも、「知育、徳育、体育の調和のとれた全人教育を実践し、社会の一隅を照らす人材を育成する」という建学の精神の下、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家社会の形成者にふさわしい資質を備え、「正義、友愛、誠実」の学園三綱領の精神に生きる心身ともに健康な人間を育成すべく、時代の要請に応える教育を実践してまいりました。

本学園では、大牟田中学校創立 30 周年ならびに大牟田高等学校創立 105 周年の節目に当たり、高校第 1 体育館（鳳翔館）において令和 5 年度に耐震、改修工事を完了し、令和 7 年度にはエアコン設置工事を実施、さらにその他学園の施設設備の維持管理に必要な様々な整備を実施する予定でございます。学園の厳しい財政負担を軽減すべく、誠に心苦しくはございますが、同窓会、育友会、後援会のご賛同を得て、ここに周年記念事業募金により、皆さまからの温かいご支援を仰ぎたいと存ずる次第でございます。

皆様には、はなはだ恐縮ではございますが、本趣旨ご理解の上、なにとぞ応分のご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、この寄付につきましては税法上の優遇措置を受けられることを申し添えます。

末筆ながら、皆様の益々のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

謹白

令和 7 年 7 月 吉日

学校法人 大牟田学園

理事長 圓 佛 孝 史

大牟田中学校

校 長 八 波 康 裕

大牟田高等学校

校 長 荒 木 信 一